

樹木植栽記録

吉岡敏彦

平成3年度において、以下の樹種を植栽したので報告する（植栽委託で外注したものは除外した）。

1. 茶室前周辺

以前から植栽してあったタニウツギ18本、ハコネウツギ8本、サラサウツギ5本は、茶室周辺の外観を維持するせん定のため、開花枝を生かすことができず、花つきが悪くなっていた。これらを、枝が伸びても見苦しくない、ため池側園路沿いに移植した。跡地にはヤブキタチャ150株を植栽し、茶畑風に仕立てることとした。将来、株が出来上がってくれば、「茶摘み」などのイベントも考えられる。

2. ツバキ園

ツバキ園は、今まで園芸品種を中心とした植栽であった。今回、鉢植えて収集している原種ツバキのうち、挿し木で増殖、保存ができている株について、植え出しを行った。

植栽樹種は以下の通りである。

Camellia kissi	トガリバサザンカ	1株
C. tennifolia	タイワンサザンカ	1
C. lutchuensis	ヒメサザンカ	1
C. caudata	トガリバヒメツバキ	1
C. granthamiana	グランサムツバキ	1
C. longicarpa		1
C. polyodonta		1
C. yuhsienensis		1
C. cuspidata		1
C. grijsii		1
C. rosiflora		2
		計12株

3. ブッドレア園

樹林観察園入口付近のフトモモ科園からツバキ園に到る園路沿いは、ため池側が雑木林、山側が切通し斜面になっており、殺風景であった。このため、花期が長く、観賞価値が高いブッドレアを植栽した。ブッドレアは一般にあまり出回っておらず、これから普及させたい樹種の一つである。また、蝶が集まる花としても知られ

ており、樹ができてくれば入園者に十分アピールできると思われる。

植栽樹種は以下の通りである。

原種

Buddleja alternifolia	1株
B. fallowiana	6
B. crispa	19
計26株	

園芸品種

Buddleja davidii cv. Dart Moor	3株
B. d. cv. Flaming Violet	2
B. d. cv. Pink Delight	8
B. d. cv. Purple	6
B. d. var. nanhoensis cv. Nanho Blue	8
B. d. var. n. cv. Peace	1
B. d. var. n. cv. Purple Queen	1
B. × weyriana cv. Golden Glow	8
B. globosa cv. Yellow Magic	1
計38株	

4. マンサク科林

上段芝生広場奥のマンサク科林は、マンサク科以外の自生木（クロキ、ヒサカキ、マツなど）の伐採処分で、以前より植栽面積が広がった。このため、植栽委託等でマンサク、ベニマンサク等を、また海外から園芸品種を導入し植栽した。今後は赤花、白花の常緑マンサク等を導入して、科林の充実を図りたい。

海外からの導入樹種は以下の通りである。

HILLIER NURSERIES (イギリス) より

Hamamelis intermedia cv. Carmine Red	1株
H. japonica cv. Arborea	1
H. mollis cv. Coombe Wood	1
計3株	

FIRMA C. ESVELD (オランダ) より

Hamamelis intermedia cv. Moonlight	1株
H. i. cv. Nina	1
H. i. cv. Orange Beauty	1
H. i. cv. Primavera	1
H. japonica cv. Zuccariniana	1
H. vernalis	1
H. v. cv. Lombarts Weeping	1
H. v. cv. Sandra	1
H. virginiana	1
計9株	